

第14回歯科衛生士研究会 演題応募・抄録原稿作成要領

1. 概要

- 1) 演題の代表演者は、日本歯科衛生士会正会員に限ります。共同演者は、その限りではなく、会員外の方でも可能です。ただし、演者数の上限は10名です。
- 2) 発表内容は既に結果が提示できる状態であり、他学会で発表済みあるいは発表予定でないものに限りません。
- 3) 発表形式は口演発表のみとなります。

2. 演題応募方法

- 1) 本会ホームページより所定の様式をダウンロードし、抄録を作成、添付のうえ、Eメールにて応募してください。
- 2) 必須記載項目および文字数は以下となります。

【演題名】全角40文字以内

【代表演者および共同演者の氏名】最大10名 姓と名の間は1字開けてください。

【代表演者および共同演者の所属】最大7施設

※演者・所属の記入例

すべての所属を記載し、該当する所属番号を氏名の横に上付き数字で入れて下さい

日衛 花子¹⁾ 日本 衛子²⁾ 衛星 太郎^{1,2)}

¹⁾ 日本衛生歯科病院 ²⁾ 東京歯科衛生大学

(全員の所属が同一で一か所の場合、番号は不要です)

【本文】全角800～1100文字

※ 総文字数：(演題名・発表者名・所属・抄録本文の合計)：全角1300文字程度

- 3) 本文は、以下の4つの段落に分けて記載して下さい。

【目的】【対象および方法】【結果および考察】【結論】

症例報告は【目的】【症例の概要】【経過および考察】【結論】

活動報告は【目的】【概要および方法】【経過および考察】【結論】

4) 抄録作成時の注意事項

- ① 日本口腔外科学会の「患者プライバシー保護に関する指針」および文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守してください。
- ② タイトルは内容がひと目で把握できるように、具体的なものにしてください。
- ③ タイトルに病院名、学校名、商品名等の固有名詞(当院、当施設を含む)および略号を使用しないでください。(当院→病院の規模がわかる記載にしてください。例：某中規模病院)
- ④ 共同演者が10を超える場合および所属施設が7を超える場合は、本会事務局までご連絡ください。
- ⑤ 文末の表現は、常体(だ・である)を用い、原則的に過去形で表記してください。
- ⑥ 接続詞は原則として平仮名で表記してください。
例) 及び→および、 従って→したがって、 並びに→ならびに

⑦ 略語を用いる場合は、初出で、フルスペリングで表記してください。

RSST → Repetitive Saliva Swallowing Test (以下、RSST)

⑧ 英数字は半角で統一してください。

⑨ 原則的に、「私は、・・・」という一人称の表記は避けてください。

例) 私は、この結果から、●●と考えた。 → 本結果より、●●であると考えられた。

⑩ 症例報告、活動報告では、歯科衛生士としての関わりが具体的にわかるように記述してください。

⑪ 「口腔ケア」は、歯科医師・歯科衛生士が行った場合は、その内容に応じて「口腔衛生管理」、「口腔機能管理」、「口腔健康管理」と表記して下さい。

5) 抄録内容の確認と修正について

8 月初旬頃、登録いただいた抄録について委員会で確認したうえで修正の依頼をすることがありますのでご了承ください。

6) 演題の決定および通知について

演題の採否は、医療連携歯科衛生士委員会に一任ください。8 月下旬頃にメールにより通知いたします。

7) 抄録作成見本 (様式あり)

A4 判 1 ページ 45 字×40 行

フォント：MS 明朝

文字ポイント：タイトルのみ 12 ポイント、その他 11 ポイント

余白 上：20 mm 下：20 mm

左：25 mm 右：20 mm

